

【教育目標】 未来を拓き 創造する子の育成



# 雨紛紛子

学校だより  
令和6年度  
第9号  
令和7年2月10日

## よりよい学校づくりに向けて ～令和6年度 学校評価について～

本年度も一年間の反省を行い、来年度に向けての計画を立てる時期に入りました。児童、保護者、教職員で、前期と後期の2回の学校評価アンケートを実施させていただきました。ご協力ありがとうございました。アンケート結果の概要と来年度に向けて検討・改善していく事項を次にまとめましたのでご報告いたします。

### 1 アンケート結果の概要



#### < 児童 >

- 学校は楽しいよ
- 勉強も楽しいね
- 挨拶や返事もきちんとしているよ
- 元気に遊んだり運動したりしているよ
- 最近、読書も楽しくなってきた
  - 進んで学習できるようになるぞ
  - 病気や事故から、自分で自分を守りたいな
  - 忘れ物に気をつけたいな

#### < 保護者 >

- 子どもたちは楽しく学校に通い、学んでいるな
- 一人一人に合わせて指導してもらえるのがいいところだね
- みんな誰とでも仲良くできるね
- 元気よく遊んだり運動したりしているな
- 自然の中でのびのび生活できるね
  - 忘れ物しないようになるといいね
  - お手伝いを、家でもしてくれると嬉しいな
  - 勉強を頑張してほしいな



#### < 教職員 >

- 子どもたちは明るく仲良く生活しているな
- 礼儀正しい言葉が使えるようになってきたね
- ICT機器で効果的に指導することができるな
- 地域や保護者の皆さんは、とても協力的で心強いな
- みんな自分の目標に向かって努力しているね
  - 自分の生活習慣や体調に気を配ってほしいな
  - 自分の役割に責任をもって取り組めるといいね
  - よく考え、自分から進んで行動できる子になってほしいな



こんなことを思っているみたい！

## 2 学校改善に向けて

### (1) 学校経営に関わって

#### 〈改善テーマ〉 時勢や本校に合った**教育計画**への見直しと修正

#### ①社会情勢や本校の実態に合わせて、**教育課程やスクールカレンダー**を見直し、改善を進めます。

- ◇子どもたちに無理がなく、バランスのよい学校スケジュールを作成します。
- ◇授業時数や行事の実施方法を見直し、無理なく安全に活動できるようにします。(※社会の方向性や児童数減少などの実態を考慮しながら、内容や取組方法を検討し改善します。)
- ◇効果的な教育活動の推進を目差し、時間の有効活用を意識した日課表の見直しを行います。



#### ②子どもたちが学校へ安全に安心して通えるように、**危機管理**に努めます。

- ◇もしもの時に、すぐ行動できるように、危機管理マニュアルの見直しと職員の意識向上を図ります。
- ◇毎月の「いじめ対策会議」や放課後打ち合わせの中で、子どもたちの様子を職員で交流し、常に情報を共有します。
- ◇施設の維持管理や備品の補充・整理整頓に努め、安全で快適な環境づくりに努めます。
- ◇児童の主体的な行動(子ども自身で考え行動する)を促し、安全意識の向上を図ります。



#### ③市民委員会、PTAとのよりよい連携の在り方を考えます。

- ◇学校行事や地域行事での持続可能な連携体制の構築に向けて、引き続き打ち合わせしていきます。(地域連携計画の作成、三者協議会の実施など)
- ◇地域への感謝の気持ちを育成し、児童の主体的な活動を促します。

#### ④主体的に学び、自らの力を高め、効果的な指導方法を身につけます。

- ◇学習指導や生活指導の効果的な方法について、お互いの経験や知識を出し合いながら教職員みんなで学ぶ機会を設定します。
- ◇子どもたちのICT活用を支えるために、自らもICTに強くなるよう、今後も重点を置いて研修を進めます。
- ◇児童の資質能力の育成を目指し、授業改善や指導と評価の一体化を進めます。

#### ⑤自らが元気で、明るく子どもたちに接することができるように、**働き方改革**を進めます。

- ◇業務内容を整理したり、平準化を図ったりすることで、効率的かつ効果的に仕事を進めます。
- ◇声を掛け合い、助け合いながら、協力して仕事を進めます。
- ◇改善に向けて職員で話し合う機会を設定します。(3学期実施予定)



### (2) 児童への指導に関わって

#### 〈改善テーマ〉 **主体性の尊重と振り返り**による達成度の確認

#### ①お互いの考えを交流したり、自分の行動を振り返ったりする機会を大切にします。

- ◇感想や意見を伝え合う機会を増やすことで、話を聞き取る力や自己を表現する力を高めます。
- ◇一人一人のよさや得意なことを認め励まし合うことで、自信をもたせます。
- ◇活動後に振り返りの時間を取り、自分の行動を見直すことで、次の活動につなげます。



#### ②学校生活のルールを守り、進んで正しい行動を取ろうとする態度を育成します。

- ◇雨紛小4か条の内容を精選し、定期的に振り返ることで、自分の達成度を把握するよう働きかけます。
- ◇情報モラルの指導内容や学校いじめ防止基本方針の理解を促し、常に正しい行動を取ることができるよう指導します。
- ◇身の回りの整理整頓、確認作業や振り返りを促すことで、やり残しや忘れ物を減らし、基本的な生活習慣の定着を図ります。

#### ③学習内容の確実な理解と主体的に取り組む態度を育成します。

- ◇子どもたちの様子を観察し、個に応じた指導を心がけます。(スモールステップ、反復練習、補充的な学習など)
- ◇漢字や計算、図形などの基礎基本の確実な定着を目指します。
- ◇文章の要旨をつかんだり、自分の考えが相手に伝わるように記述したりする力を育成します。(全国学力・学習状況調査、チャレンジテスト等の結果より)
- ◇子どもたちが本を手にする機会や時間を増やし、読書の楽しさを感じられるよう指導します。
- ◇体験学習の充実やICT機器の活用を図り、児童の主体的な活動を促します
- ◇持久力、巧緻性の向上を目指します。(全国体力、運動能力、運動習慣等調査の結果より)(授業の準備体操に取り入れる、定期的な体力づくりの実施等)



#### ④健康的な生活の仕方や家庭での望ましい生活習慣について指導します。

- ◇家庭での望ましい生活習慣について文書等で発信します。(学習時間、運動時間や内容、就寝・起床時間、メディアに触れる時間、お手伝いの時間など)
- ◇自分の健康に関心を持ち、体調の自己管理ができるように働きかけます。(自分の体は自分で守る)